

エリザベス・シェパード、ジェフリー・ヨー共訳『レコード・マネジメント・ハンドブック』森本祥子、平野泉、松崎裕子編訳、日外アソシエーツ、2016年。①

第1章 用語

レコード・マネジメント

レコード

活動

トランザクション

活動とレコードの関係・・・①活動中の付随的なレコード、②レコードキーピングのためのレコード

作成・・・作成及び收受

メディア

取り込み

アーカイブズ

ライフサイクル概念・・・①作成→取り込み→保管と維持→利用→処分、②現用→半現用→非現用、③アクティブ (active) →準アクティブ (semi-active) →非アクティブ (inactive)

エンティティ・ライフ・ヒストリー (entity life history) ...シーケンス、反復、選択によって構築されるライフ・ヒストリー

レコード・コンティニューム概念

レコードの性質・・・①コンテンツ、②コンテキスト、③構造

出所、原秩序

## 情報と証拠

### ドキュメント

データ・・・現用の情報システムで用いられるデータは、動的で内部構造が維持されるべきものではないため、レコードとは言えない。レコードは安定し、アウトプットの段階より変化することはない。一方で、電子取引システム内部のデータは、入力後に更新されることはなく、動的なデータであるとともに証拠的データであるためレコードと言える。

### マルチメディア・レコード

### レコード・マネジメント

ドキュメント・マネジメント・・・ドキュメントを対象とした情報システムであり、それらの証拠性を担保するシステムではない

インフォメーション・マネジメント・・・業務活動の証拠を担保するものではなく、業務活動をサポートする情報プロダクトを管理する

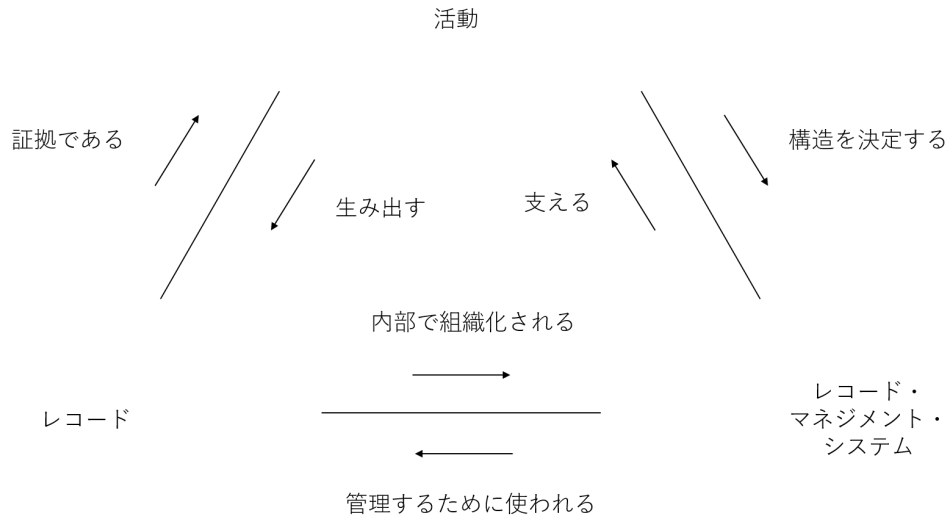
ナレッジ・マネジメント・・・「暗黙」知、スタッフの専門知識や個人の知識を業務上の軽視基地に組み込む試み

ハイブリッド環境・・・①電子レコードを紙に印刷する、②紙媒体のレコードのデジタル・コピーを作成する、③一部のレコードは紙媒体、一部のレコードは電子媒体で保存される、④ハイブリッドなシステムを維持する

レコード・マネジメント・プログラム・・・①組織の方針と標準を設定し、その遂行を監視する、②システムを設計し、実装する、③スタッフへの情報提供と教育を行う。また実務として①レコードの保管、管理、処分に関する日常的管理業務、②レコード及びその情報へのアクセス提供、③事業単位へのレコード管理の助言と支援、④分散型・酋長管理型のシステムの性能の分析と評価

システム・・・「欄からの目的を達成する為に相互作用する一組の構成部分」

レコード・マネジメント・システム・・・紙、電子媒体のドキュメントをレコード・マネジメント・システムに取り込むためには、さまざまな物理的インフラ——ファイル・ハコ・キャビネット・棚、ハードウェア・ソフトウェアを必要とする。そのうえで、システム的设计、実装、利用をスタッフによって円滑に行われなければならない



エリザベス・シェパード、ジェフリー・ヨー共訳『レコード・マネジメント・ハンドブック』森本祥子、平野泉、松崎裕子編訳、日外アソシエーツ、2016年、52頁。

レコード・マネジメントのための標準・・・法的証拠能力とコンプライアンス、セキュリティ、保存、メディア変換、情報検索、品質保証